

地域密着型金融の取組み

(2020年4月～2021年3月)

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

■企業のライフステージに応じた支援体制の強化

(1) 目的

地元の中小企業・小規模事業者のそれぞれのライフステージにおける経営課題に対して、適時に最適なソリューションを提案、実行支援することにより、企業の成長、経営改善を図り、地域経済の活性化に貢献することを目的としています。

(2) 取組み内容

①経営改善支援への取組み

営業店長・担当者へのヒアリングの実施等により支援活動に関する行動目標を設定の上、経営者との話し合いから企業の抱える課題、問題点を把握し、改善策の立案、経営改善計画の策定支援を行っています。

②企業診断サービスを実施

法人取引先の決算書の分析資料をフィードバックし、収益増強のための改善策・財務内容改善のためのポイントをお伝えする「企業診断サービス」を実施しております。2020年度は270社にご利用いただきました。

③外部支援機関等との連携

中小企業・小規模事業者が抱える様々な経営課題に対応するため、外部支援機関等との連携を積極的に行っています。主な連携機関は、以下の通りです。

- ・公益財団法人 埼玉県産業振興公社
- ・独立行政法人 中小企業基盤整備機構

- ・川口商工会議所
- ・公益社団法人 川口法人会
- ・公益財団法人 さいたま市産業創造財団
- ・日本公認会計士協会埼玉県
- ・ものづくり大学
- ・埼玉県中小企業再生支援協議会
- ・株式会社 日本政策金融公庫
- ・リンカーズ 株式会社
- ・一般社団法人 埼玉県中小企業診断協会
- ・一般財団法人 日本規格協会
- ・埼玉労働局

また、特に支援ニーズの高い事業承継問題に対応するため、以下の機関と連携しています。

- ・埼玉県事業承継・引継ぎ支援センター
- ・株式会社 日本M&Aセンター
- ・信金キャピタル 株式会社

④中小企業基盤整備機構が、当金庫理事長を中小企業応援士に委嘱
 中小企業基盤整備機構では、様々な課題を抱える中小企業・小規模事業者に対して、各地で活動されている経営者や地域支援機関の方々と共に応援する「中小企業応援士」制度を設けています。金庫の中小企業に対する支援の取り組みが評価され、清水理事長が委嘱されました。



⑤ 「第6期あおしん次世代経営塾」開講

次世代を担う若手経営者・後継者・経営幹部の皆さまをご支援する目的で、2015年より「あおしん次世代経営塾」を開催しています。2020年度は、10月1日に11名の受講生を迎え「第6期 あおしん次世代経営塾」を川口駅前市民ホール「フレンジア」にて開講いたしました。今回も独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営する中小企業大学校東京校と連携して「サテライト・ゼミ with 青木信用金庫」として全3回で行いました。

経営に直接役立つ勉強会といった面に加え、受講生同士のネットワーク作りにも貢献しています。



⑥ 「SAITAMA Smile Women ピッチ」を後援

女性起業家の成長を支援し、国内外で活躍するロールモデルともいべき女性起業家を輩出することを目的とした、ビジネスプランコンテストです。2020年11月29日に最終審査が行われ、当金庫も女性活躍推進の観点から後援いたしました。

⑦ 「オンライン彩の国ビジネスアリーナ」の開催

新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、WEBを活用したオンライン展示会として、2021年1月8日～2月8日の間に開催されました。400を超える企業・団体が出展し、優れた製品・技術・サービス等の企業情報が発信されました。また、ビジネスに役立つ考え方や情報を学べるセミナーも無料配信されました。

⑧ 新春経済セミナーの開催

2021年2月12日に「同一労働同一賃金」をメインテーマに、「埼玉働き方改革推進支援センター」との共催によりオンラインセミナーを開催しました。

テーマ：「同一労働同一賃金」
「働き方改革全般」

③取引先企業応援企画を実施

コロナ禍で厳しい経営環境下にある地元取引先企業支援のため、各店・各部ごとに「取引先企業応援企画」を立案・実施し、その内容に基づきコンペを行いました。（※写真は理事長賞の朝日支店「企業紹介ポスター」です。）



④川口市市産品フェアに出展

2020年11月13日、14日に「川口市市産品フェア2020」が開催されました。当フェアは、川口市内で生産される製品や提供されるサービスを発信することで、市内企業の販路拡大と発展を図っています。当金庫は実行委員会構成団体を務め、また金融機関合同ブースに出展しました。



⑤埼玉県SDGsパートナーに登録

埼玉県は、SDGsの取り組みを自ら実施、公表する企業等を「埼玉県SDGsパートナー」として登録する制度を設けております。当金庫も2021年1月31日にパートナーとして登録されました。



⑥川口市に信金中央金庫による寄附金贈呈

信金中央金庫の地方創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」による寄附の実施にあたり、当金庫と川口信用金庫が共同で推薦した川口市の『市産品フェア事業（地産地消による市内経済好循環創出事業）』が対象事業に選定されました。2021年2月8日に川口市役所市長公室で、信金中央金庫から寄附金10百万円が贈呈されました。



■環境保全活動

(1) 目的

地域の将来的な活性化のためには、環境づくりが重要であることから、環境保全活動について、金融商品等を通じて積極的に取り組んでいます。

(2) 取組み内容

①環境に配慮した取組みを支援

自動車購入資金を利用される方のうち、エコカーをご購入されるお客さまには別途適用金利を設けました。また、リフォームローンを利用される方のうち、太陽光発電システム等の設備をされるお客さまは別途の適用金利とし、CO₂削減を支援しました。

□金利（2021年3月31日現在）

商品名	適用金利（割引金利）
カーライフプラン	2.70%
カーライフプラン・エコ	1.90%
リフォームローン	2.50%
リフォームローン・エコ	1.90%

□適用条件

(イ) カーライフプラン・エコ～対象となるエコカー（新車）

電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、低燃費かつ低排出ガス認定自動車等、自動車重量税が減免される自家用自動車（新車）

(ロ) リフォームローン・エコ～対象となるエコ関連設備

太陽光発電システム、エコジョーズ、エコフィール、エコキュート、エコウィル等

②川口市「エコライフ DAY 2020」に参加

2020年6月14日の1日を通じてあらゆる人がCO₂削減に取り組む「エコライフ DAY 2020」（川口市主催）に金庫役職員が参加しました。

(3) 成果

【2020年度実績】

商品名	実行件数	実行額
カーライフプラン・エコ	125件	329百万円
リフォームローン・エコ	3件	10百万円

「エコライフ DAY 2020」には金庫役職員495名が参加し、普段の生活より488,332gのCO₂削減となり、川口市より「CO₂削減認定証」をいただきました。



3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

■ ディスクロージャー誌、ホームページからの情報発信

(1) 目的

単なる金融仲介機能を果たすだけでなくとどまらず、コンサルティング機能を発揮するとともに、地域社会への貢献活動に取り組んでいることを、地域と地域の皆さまに知っていただくことが重要であることから、常に情報発信に努めております。

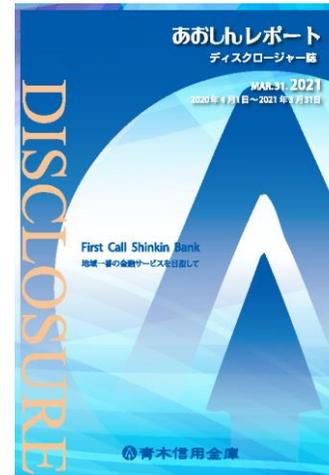
(2) 取組み内容

「あおしんレポート」(法定および半期ディスクロージャー誌)をそれぞれ発行する一方、ホームページをタイムリーに更新し、金庫の取組みについてお知らせいたしました。

(3) 成果

金庫の地域金融機関としての取組みについて、より多くの方々に知っていただく機会ができました。

【ディスクロージャー誌】



【あおしんホームページ】



【あおしん景況レポート】

■ 「あおしん景況レポート」の刊行

(1) 目的

川口市を中心とした最近の中小企業の動向を把握するため調査し、取りまとめを行っております。

(2) 取組み内容

2020年度も3ヶ月ごと、年4回刊行しました。

(3) 成果

地域の景気動向や経営上の問題点等に関する情報をご提供することができました。

